

一般社団法人島根県労働者福祉協議会第10回定期総会開催

すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう

6月18日（金）、労働会館において（一社）島根県労働者福祉協議会第10回定期総会が開催されました。昨年は書面決議での開催だったため、2年ぶりの通常開催となりました。出席は14会員27名でした。



伊藤議長

総会は連合島根の伊藤克浩代議員（国公総連）を議長に選出し、成相理事長の挨拶のあと来賓の島根県商工労働部田中麻里次長から島根県知事の祝辞の披露をいただき議事に入りました。

〈議事〉

- 第1号議案 「2020年度活動報告及び決算報告並びに監査報告に関する件」
- 第2号議案 「2021年度活動計画並びに予算（案）に関する件」
- 第3号議案 「2021年度会費の金額に関する件」
- 第4号議案 「2021年度役員報酬の総額に関する件」
- 第5号議案 「役員選出の件」
- 第6号議案 「退任役員への役員退任慰労金の支給の件」
- 第7号議案 その他

第1号～第4号、第6号、第7号議案を福間専務が、第5号議案（役員選出の件）について乗本理事が提案し、監査報告は前田監事が「いずれも適正に処理されていること、また、公益目的支出計画実施報告についても計画に基づいた活動と支出がされていること」を報告しました。

第2号議案について、山室代議員（大田地区労福協）より「就労支援事業について、松江と浜田で総勢10名の職員がいるが、苦勞の多い仕事でもあり人件費の改善を求めたい。2つ目は、生活困窮者対策を関係機関と連携していくとの提案があったが、引きこもる人も多量中、社会福祉協議会と連携をとって就労対策を行ってほしい。3つ目は、労働者協同組合法が成立した中で、労働基準法や労働組合法がどのように適用されるか勉強会を実施してほしい。」との意見・要望が述べられ、また、亀瀧代議員（安来地区労福協）からは「フードバンクを支援していく上で、情報提供などの支援をお願いしたい」との要望が出され、いずれも福間専務が前向きに検討していく旨の答弁をしました。

議案は全て全会一致で可決承認され、新役員を選出後スローガン採択し、15時35分に閉会しました。



理事長挨拶（要旨）

この一年を振り返ると、ミャンマーでは軍事クーデターによる人権侵害、香港では民主化運動に対して政府の弾圧、さらに中国ではウイグル自治区において民族弾圧がそれぞれ発生している。一方、男女格差を指数化したジェンダーギャップ指数を見てみると、日本は世界156カ国中120位ということで突出した男性優遇社会、言い換えれば女性差別社会となっている。労福協は、貧困や社会的排除が無く平和で安心して暮らせる持続可能な社会を掲げて運動に取り組んでいるが、現状を見ると、国際的にも国内的にも問題があると感じている。

国内では新型コロナウイルス感染症によって格差が拡大し失業し生活に困っている人たちが現れている。私たちはフードバンクなどの取組みを行っているが、誰ひとり取り残さないSDGsの理念に沿った政策が



成相理事長

必要だと考えている。中央労福協および西部労福協においてはほとんどの会議や研修がWebによって行なわれているが、そんな中で、中央労福協は文部科学省に対し困窮する学生への緊急支援の要請を行ってきたことを報告しておきたい。島根県労福協も活動の制限を受けてきたが、人数を絞って安全対策を図りながら会議や研修会を行ってきたところである。

生活・労働相談に目を向けると、生活相談ではコロナにおける収入減少・生活不安の声が多くなっており、労働相談ではパワハラ相談が増えている。就労支援事業においては向こう3年間においても継続することになった。これまでの経験と実績を積み上げ県民に寄り添った就労支援を展開していく考えである。各地区の労福協も活動が制限されている状況であるが、今後も工夫を凝らして活動を進めたい。地域での労金・労済運動の支援をお願いしたい。今後、ワクチン接種が進み私たちの活動領域も元通りになることを期待し、理事会を代表しての挨拶とする。

2021年度役員体制

(敬称略)

役員名	名前	出身会員
理事長	成相 善朗	連合島根
副理事長	仲田 敏幸	中国労金
副理事長	原田 圭介	こくみん共済 coop
専務理事	福間 三郎	員外
理事	烏田 政己	島根県生協連
理事	須田 晋次	連合島根
理事	乗本 克己	連合島根
理事	島田 一英	連合島根
理事	門脇 直人	連合島根
理事	錦織 泰治	連合島根
理事	景山 誠	連合島根
理事	安達 恵	安来地区労福協
理事	澤田 拓也	松江地区労福協
理事	宇田川力男	雲南地区労福協
理事	矢野 哲也	出雲地区労福協
理事	柿田 賢次	大田地区労福協
理事	岡本 章夫	邑智地区労福協
理事	清重 勝也	江津地区労福協
理事	竹内 正行	浜田地区労福協
理事	大森 潤一	益田地区労福協
理事	松岡 隆介	隠岐地区労福協
監事	青木 政史	連合島根
監事	前田 陽生	連合島根
監事	三島 雅史	中国労金

下線表示は、新任役員

【今総会で退任された役員】 (敬称略)

宇山 正俊 (安来地区労福協)
 田中 慎二 (雲南地区労福協)
 笠岡 孝二 (邑智地区労福協)
 和田 貴弘 (隠岐地区労福協)

～長い間たいへんお世話になりました。～

中央労福協は
Web 学習会を実施しています

中央労福協では、コロナ禍の中、Web 学習会（全国研究集会を含む）を実施してきました。3月からの学習会は次のとおりです（12回以降は未定）。中央労福協のホームページに内容が掲載されていますのでご覧ください。

第6回Web学習会

「コロナ禍の自殺急増の背景と私たちにできること」

開催日：3月22日

講師：高橋 聡美氏【中央大学人文科学研究所
客員研究員・博士（医学）】

第7回Web学習会

「個人情報保護法の意義と今回の改正ポイント」

開催日：4月27日

講師：森田 明氏【弁護士】

第8回Web学習会

「01ゼロイチ～東日本大震災を経て～
『行動』『仲間を増やす』『挑戦』」

開催日：5月24日

講師：伊藤 雅人氏【一般社団法人
マルゴト陸前高田代表理事】

2021年度全国研究集会in福島

開催日：6月7日

テーマ：東日本大震災から10年
時代に調和する新しい“つながり”のカたち
＜実践編＞～ポストコロナ社会に向けて

第9回Web学習会

「労働組合等における会計・税務研修会」

開催日：6月30日

講師：関口 邦興氏【税理士】

第10回Web学習会

「誰一人取り残さない防災に向けて、私たちができること」

開催日：7月6日

講師：立木 茂雄氏【同志社大学社会学部教授】

第11回Web学習会

「貧困・介護・育児の政治 ベーシックアセットの福祉国家へ」

開催日：7月26日

講師：宮本 太郎氏【中央大学法学部教授】

「確かな未来」が会社を変える。



で退職金。

「中退共」は中小企業が加入しやすい
国の退職金制度です。

① 国の制度だから安全・安心！

さらに掛金の一部を国が助成します。

② 社外積立でラクラク管理！

管理や運用の手間がかかりません。

③ 掛金は全額非課税でオトク！

節税に加え、手数料もかかりません。

- パートタイマーさんもお加入いただけます。
- 他の退職金・企業年金制度等とのポータビリティも可能です。

詳しくは
ホームページをご覧ください

中退共 検索

<http://chutai-kyo.taisyokukin.go.jp/>

独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211



中国労働金庫第18回通常総会開催される

～新型コロナウイルス感染防止対策のため 今回もWeb会議システムによる開催～

中国労働金庫の第18回通常総会が、6月25日（金）13時より中国労金本部および各営業店計38会場を結んでのWeb会議システムにより、臨時代議員ほか179会員（委任会員2,352会員、合計2,531会員）が各会場に出席される中で開催されました。



今回の総会では、第6期中期経営計画の最終年度の2020年度業務報告や、「全力！お役立ち宣言!!-伝えます<ろうきん>だからできること-」をスローガンに展開される第7期中期経営計画の初年度となる2021年度事業計画などが提案され、全議案が満場一致で採択されました。また、役員改選も行われ、計29名の理事・監事が選出されました。なお、鳥根県選出役員は、仲田常勤理事（電力総連）、木下理事（自治労）、多久和監事（電機連合）となりました。

2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により推進活動が制限される中でも、会員利用者のご協力により預金残高・融資残高増加額ともに計画を大きく上回り、収支計画を達成することとなりました。会員・利用者の方のご支援・ご協力に深く感謝申し上げます。

中国ろうきんの「めざす姿」は、「『対面』による『人』と『人』の繋がりを大切にし、会員・間接構成員とご家族の期待に応える『お役立ち』」をお届けすることです。第7期中期経営計画は「持続可能なビジネスモデル」を構築していく3年間と位置付けられています。「めざす姿」を実現させるための具体的な取組みを、推進委員会をはじめとして会員および関係団体と<ろうきん>が引き続きしっかりと連携しながら、各地区において着実に推進していきましょう。

全力！ お役立ち宣言！！

伝えます
(ろうきん)だから
できること



〈中国ろうきん〉は
全力で家計の見直しをお手伝いします！



<https://www.chugoku.rokin.or.jp/>

中国ろうきん



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

〈ろうきん〉は、良質な金融商品・サービスの継続的な提供を通じて、全ての勤労者やその家族が生産にわたり安全・安心・豊かに暮らせる社会づくりを進めます。

2021年4月1日現在 0104-2201 08519640-0000000

「7才の交通安全プロジェクト」横断旗 880 本寄贈！



2018年度、2019年度に引き続き、子ども達を交通事故から守る運動として今年度についても4月7日（水）に島根県交通安全協会において横断旗贈呈式をおこないました。

2020年度上期分（2020年6月～11月）でのマイカー共済見積もり件数（自治労マイカー共済分含む）から880本の寄贈をおこないました。



「2020年度 地区労福協役員 産別・単組代表者 合同会議」を開催

去る2021年5月19日（水）、松江市の労働会館にて「2020年度地区労福協役員 産別・単組代表者 合同会議」が開催されました。今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、参加者数と規模を縮小し、11地区17産別・単組から30名出席の中、説明・討議を行いました。

＜主な当日の議事＞

- ・こくみん共済 coop：『2021年度の主な取り組み課題』
- ・島根推進本部：『2020年活動経過報告』
- ・中四国統括本部・島根推進本部：『2021年度活動計画（案）』
『島根労済通常総代会の開催日程と総代選出』
『団体生命共済制度改定』



共済ショップ出雲店 6月1日移転リニューアルOPEN

中部エリアの拠点でもあります共済ショップ出雲店が6月1日店舗を移転してリニューアルオープンしました。お客様をお迎えする店内は、こくみん共済coopをイメージするグリーンを基調とし窓口も広く明るい店内となっています。

共済ショップ出雲店にお立ち寄りください。

〔新住所〕

出雲市天神町 513-6

〔電話番号〕

0853-21-0631

〔営業時間〕

10時～16時〔土・日・祝日を除く〕



島根労済第65回通常総代会 こくみん共済coop 島根推進本部第4回組合員代表者会議 開催について

島根労済第65回通常総代会ならびにこくみん共済coop 島根推進本部第4回組合員代表者会議を以下のとおり開催します。

コロナ禍ではありますが、昨年開催した形式を踏襲し、感染防止対策をおこない実施してまいります。

＜開催日時＞

2021年7月29日（木）13時～

＜開催場所＞

労働会館4階 401号室

島根県労働者共済生活協同組合 第64回 通常総代会
こくみん共済 島根推進本部 第3回 組合員代表者会議



写真は昨年開催状況